

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 ドイツ語ドイツ文学

試験科目 独文評釈 科目

次の文章を和訳してください。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

語注

- (1)牢獄 (2)フリードリヒ・ニーチェ (ドイツの哲学者) (3)構成されたもの
(4)ジークムント・フロイト (オーストリアの精神科医) (5)ジェンダー研究 (6)規格化 (7)再読 (8)領域

(出典: Aleida Assmann, *Einführung in die Kulturwissenschaft*, 3. Auflage, Berlin 2011, S. 106f.
原文を一部変更)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 ドイツ語ドイツ文学

試験科目 ドイツ文学 科目

ドイツ文学史

以下より、主題をひとつ選び、関連する文学作品をひとつ以上挙げ、その作品の文化史的背景、文学史的位置づけ、思想潮流などについて適宜言及しつつ、主題について説明せよ。

- A 初期啓蒙主義
- B ロマン派
- C 自然主義
- D 亡命文学
- E 越境文学

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 フランス語フランス文学

試験科目 科目

- I. 以下の 4 つの問題のうち、1 つを選んで解答しなさい。
1. フランス語の言語分析と文法記述の違いについて、具体的な例を掲げて論じなさい。
 2. フランス文学において想像 (imagination) が果たす役割について、具体的な例を挙げて論じなさい。
 3. 11 世紀から 16 世紀にかけての具体的な例をいくつか取り上げて、言語、表現、内容などに関し、現代の作品との違いを論じなさい。特定の世紀に偏っても構わない。
 4. 以下の 5 項目のうち 2 つを選択し、知っていることを書きなさい。
(ア) Stéphane Mallarmé
(イ) 騎士道と文学
(ウ) 古典主義
(エ) François-René de Chateaubriand
(オ) 語用論

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 フランス語フランス文学

試験科目 科目

II. 以下の文章の下線部 (1) について論じなさい。(2), (3) を日本語に訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

L'Étranger d'Albert Camus, présenté par Bernard Pingaud, Gallimard, coll.
« Foliothèque », 1992, 一部改変

¹ s'inaugurer : 「始まる」

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文学

試験科目 日本文学評釈(1/2枚)

左の問題(一)(二)を解答しなさい。

*留学生は問題(一)のみを解答しなさい。ただし、問題(二)も解答して構わない(評価の対象とする)。

*問題(一)(二)は、別々の解答用紙に解答すること。

(一) 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

問一 全文を、適宜語句を補いつつ、わかりやすく現代語訳しなさい。

問二 この文章の出典は何か。作品名と、この作品について知るところを記しなさい。

(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文学

試験科目 日本文学評釈(2/2枚)

(二) 次の文章は『醒睡笑』の連続する二話である。これを読んで、後の問に答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

問一 全文を、正確に翻字しなさい。漢字は新字体に改め、濁点・引用符などを適宜補い、原本と同じ箇所で行すること。

問二 この二つの笑話の共通点について、説明しなさい。

問 日本文学における「病」について、具体的な作品や作家に即して論述しなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 表紙 科目

【注意事項】

問題用紙：表紙を含め 8 枚

答案用紙：基礎知識科目用 2 枚、専門知識科目用 6 枚

大問 1（基礎知識科目）と大問 2（専門知識科目）にそれぞれ解答しなさい。

大問 1（基礎知識科目）a～j の 10 項目から 3 項目を選んで答えなさい。

答案用紙は 2 枚まで使用してよい。

選択した項目（a～j）を答案用紙に記すこと。

大問 2（専門知識科目）A、B、C、D の 4 題から 1 題を選んで答えなさい。

答案用紙にどの問題を選択したかを記入すること。

答案用紙は何枚使用しても構わない。その場合、全何枚中の何枚目にあたるか、わかりやすく記入すること。

原則横書きで解答すること。

なお、問題によって別途指示がある場合、それに従うこと。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 基礎知識 科目

1

以下の中国語学・中国文学に関する a～j の 10 項目の用語のうち 3 つを選び、知るところを述べなさい。答案用紙に選択した用語の符号を書くこと。

- a. “黏着语素”
- b. 有気音と無気音
- c. 『釋名』
- d. 五音
- e. 淪陷区の文学
- f. 蕭紅
- g. 全相平話
- h. 『中原音韻』
- i. 梅聖俞
- j. 『白氏文集』

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 専門知識科目

2A

- (1) 次の例に見られるように、“在～V”と“V 在～”形式(V は動詞)について、両方の形で成立するケースがある一方で、どちらかの形しか成立しないケースが存在します。

例： 在北京住 — 住在北京
在食堂吃 — *吃在食堂 (不成立)

“在～V”と“V 在～”の両形式に関して、その成立条件や意味の異同、統語的特徴といった観点から、具体例を挙げつつ論じなさい。

- (2) 日本語の「これ」「あれ」「どれ」に相当する中国語に“这/这个”“那/那个”“哪/哪个”が挙げられます。前二者に関しては、主語の位置に用いられ、その後ろに“是”が続くときには、多く“这、那”の形が用いられると説明されます。

例： 这/那是他的雨伞。

これに倣い、学習者は往々にして「どれが彼の傘ですか。」を“哪是他的雨伞？”のように表現してしまいます(正解は“哪个是他的雨伞？”)。このとき、あなたならどのように解説しますか。上述の“这是～/那是～”と“这个是～/那个是～”の間に見られる差異を考慮しつつ論じなさい。

大学院入学試験問題

(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻 中国語中国文学

問題種別 専門試験
試験科目 専門知識 科目

- 2B 次の文章は『隋書』「経籍志」小學の一部である。
- (一) 括弧で括った部分について、現代日本語に譯しなさい。
解答は縦書きにすること。
 - (二) 二重傍線部「小學」について知るところを述べなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 専門知識 科目

2 C 次の全文を日本語訳しなさい。

(杨绛《回忆我的父亲》《杨绛全集》第 2 卷所收、人民文学出版社、2004 年)

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻
分野・専門 中国語中国文学

問題種別 専門試験
試験科目 専門知識 科目

2D
(1)

次の文章のうち「」で囲んだ部分を日本語に譯しなさい。(出典：無名氏『新刊全相唐薛仁貴跨海征遼故事』、『明成化説唱詞話叢刊』文物出版社、一九七九年所収)

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門

中国語中国文学

試験科目 専門知識・科目

2D (2)

- (a) 次の文を全文日本語に訳しなさい。
- (b) 長卿と同じ人物を指す語を文中から指摘しなさい。
- (c) 楊子雲の名をしるしなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

葛洪『西京雜記』卷三より

○音||時の異体字

○累句||誤った語句

大学院入学試験問題

(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門

中国語中国文学

試験科目 専門知識科目

2D(3)

次の文の傍線部〔龍山〕〔終極邪〕を日本語に訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

○及於難Ⅱ方苞が戴名世『南山集』の文字獄に際して投獄されたことを指す
方苞『方望溪先生全集』卷十六より

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 哲学

試験科目 専門問題 科目

次の主題について論じなさい。

自然

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 哲学

試験科目 英語 科目

下記の英文を全訳しなさい。

To us, no doubt, it seems an extravagant paradox to treat men's ignorance of justice as the sole cause of unjust acts; and to the Greek mind also the view was paradoxical; but if we would understand the position, not of Socrates only, but of ancient ethical philosophy generally, we must try to realise that this paradox was also a nearly unanswerable deduction from a pair of apparent truisms. That "every one wishes for his own good, and would get it if he could," an arguer would hardly venture to question; and he would equally shrink from denying that justice and virtue generally were goods, and of all goods the finest. It thus became difficult for him to refuse to admit that "those who knew what were just and righteous acts would prefer nothing else, while those who did not know could not do them if they would," which would land him at once in the conclusion of Socrates that justice and all other virtues were summed up in wisdom or knowledge of good.

出典： Sidgwick, Henry. 1902. Outlines of the history of ethics for English readers. Fifth Edition. London: Macmillan (First Published in 1886).

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 哲学

試験科目 キリシア語 科目

次のギリシア語を日本語に訳しなさい。

Πεφυκέναι γὰρ δὴ φασιν τὸ μὲν ἀδικεῖν ἀγαθόν, τὸ δὲ ἀδικεῖσθαι κακόν, πλέονι δὲ κακῶ
ὑπερβάλλειν τὸ ἀδικεῖσθαι ἢ ἀγαθῶ τὸ ἀδικεῖν, ὥστ' ἐπειδὰν ἀλλήλους ἀδικῶσί τε καὶ
ἀδικῶνται καὶ ἀμφοτέρων γεύωνται, τοῖς μὴ δυναμένοις τὸ μὲν ἐκφεύγειν τὸ δὲ αἰρεῖν δοκεῖ
λυσitteλεῖν συνθέσθαι ἀλλήλοις μήτ' ἀδικεῖν μήτ' ἀδικεῖσθαι· καὶ ἐντεῦθεν δὴ ἄρξασθαι
νόμους τίθεσθαι καὶ συνθήκας αὐτῶν, καὶ ὀνομάσαι τὸ ὑπὸ τοῦ νόμου ἐπίταγμα νόμιμόν τε
καὶ δίκαιον· καὶ εἶναι δὴ ταύτην γένεσιν τε καὶ οὐσίαν δικαιοσύνης, μεταξὺ οὖσαν τοῦ μὲν
ἀρίστου ὄντος, ἐὰν ἀδικῶν μὴ διδῶ δίκην, τοῦ δὲ κακίστου, ἐὰν ἀδικούμενος τιμωρεῖσθαι
ἀδύνατος ᾖ· τὸ δὲ δίκαιον ἐν μέσῳ ὄν τούτων ἀμφοτέρων ἀγαπᾶσθαι οὐχ ὡς ἀγαθόν, ἀλλ' ὡς
ἀρρωστίᾳ τοῦ ἀδικεῖν τιμώμενον· ἐπεὶ τὸν δυνάμενον αὐτὸ ποιεῖν καὶ ὡς ἀληθῶς ἄνδρα οὐδ'
ἂν ἐνί ποτε συνθέσθαι τὸ μήτε ἀδικεῖν μήτε ἀδικεῖσθαι· μαίνεσθαι γὰρ ἂν· ἢ μὲν οὖν δὴ φύσις
δικαιοσύνης, ὃ Σώκρατες, αὕτη τε καὶ τοιαύτη, καὶ ἐξ ὧν πέφυκε τοιαῦτα, ὡς ὁ λόγος.

プラトン『国家』358e3-359b5

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国哲学

試験科目 中国哲学史 科目

I. 次の文章を現代日本語に翻訳せよ。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

著者：葛兆光
書名：『域外中国学十论』
出版発行：复旦大学出版社
2002年10月第一版
2002年10月第一次印刷
81頁 1～12行

II. 次の各項について説明せよ。

- | | | |
|---------|--------|----------------|
| ①兼愛 | ②『韓非子』 | ③司馬遷 |
| ④『説文解字』 | ⑤康有為 | ⑥『白虎通義』(『白虎通』) |

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国哲学

試験科目 原典資料読解 科目

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

次の文章の本文部分を現代日本語に翻訳せよ（割注は翻訳しなくてよい）。

(呉兢『貞観政要』)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 インド哲学

試験科目 初級サンスクリット語

I 以下の文章から二つを選び、下線部を日本語または英語に訳してください。どの項目を選択したかを明記すること。

A 著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

The Bhagavad-Gita Bhashya Volume 2. The Works of Sri Sankaracharya Vol. 12. Srirangam: Sri Vani Vilas Press, 1910. p. 283.

B 著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

The Nalopakhyaṇa and the Savitryupakhyaṇa (From the Mahabharata). Part 1. Pune: Sadashiv Ganesh Phadke, 1917. p. 16.

C 著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

E. H. Johnston and Arnold Kunst, eds. Kamaleswar Bhattacharya, tran. *The Dialectical Method of Nāgārjuna (Vigrahavyāvartanī)*. Delhi: Motilal Banarsidass, 1978. p. 10.

D 著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

S. S. Setlur, ed. *The Mitākshara with Visvarūpa and Commentaries of Subōdhini and Bālabhāṭṭi*. Madras: Brahmavadin Press, 1912. pp. 8-9.

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 インド哲学

試験科目 インド思想史

I 以下の項目から四つを選び、それぞれについて、3行から5行程度で説明してください。

どの項目を選択したかを明記すること。

- | | | | |
|-----------|------------|----------|-----------|
| A 天界 | B brahman | C ahimsā | D dharma |
| E tamas | F kāvāda | G pāṇini | H apoha |
| I 二諦説 | J tantra | K 仏性 | L indriya |
| M pramāṇa | N pariṇāma | O yoga | P mantra |